CareerCross

【リモート可】財務経理グループマネージャー＜外資系＞日本最大級の動物病院グループ ※海外出張あり/英語力を活かす

20~40代活躍中/シンガポール本社/インド・タイ・ベトナムなど海外拠点あり

Job Information

Hiring Company
A'alda Japan 株式会社

Job ID
1257165

Division
Corporate -Accounting and Finance

Industry
Other (Medical, Pharmaceutical)

Company Type
Small/Medium Company (300 employees or less) - International Company

Job Type
Permanent Full-time

Location
Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

Train Description
Yamanote Line, Shinbashi Station

Salary
6 million yen ~ 9 million yen

Work Hours
9:00〜18:00

Holidays
土、日、祝日、年末年始、夏季休暇

Refreshed
May 15th, 2024 05:00

General Requirements

Minimum Experience Level
Over 6 years

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Basic

Minimum Japanese Level
Native

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

Corporate 財務経理グループマネージャー

管理部長、メンバー２名と共に業務遂行

■業務内容
・経理体制の整備
・月次、四半期、年決算業務
・予算作成、予実管理
・与信管理、請求管理、資金管理、銀行折衝
・上場準備(内部統制システム、上場申請書類の作成等)
・有価証券報告書、決算短信の作成
・グループ動物病院のPMI
・経理部門のマネジメント

使用している会計ソフト：マネーフォワード

■選考フロー
書類選考→面接2〜3回
※オンライン面接（可）

■その他

- 週2日リモート勤務可能　※フルリモート勤務不可
- 各種社会保険完備、交通費実費支給
- 入社半年後に年次有給休暇・夏季休暇付与、年末年始休暇
- オフィス禁煙
- 定年65歳

Required Skills

【経験】

- 小~中規模の会社(IPO準備、上場会社)での財務経理部の経験を有す
- 銀行や事業会社等における管理部経験を有す
- 上記会社での財務経理部経験3~5年以上
- ３名以上の部下のマネジメント経験を有す
- 財務経理業務の全体像を把握している
- 連結決算(親会社)、有価証券報告書作成、税務申告書作成、監査法人対応、IPO準備のいずれかの経験を有す

【スキル】

- 主担当者として、一定の業務を自己完結で対応できる
- 簿記2級以上の会計に関する知識
- 簡単な英語でのコミュニケーション（Speaking, Reading, Writing）が可能
- Excel…IF関数、Vlookup関数、ピポットテーブル程度の経験
- Power Point…プレゼンテーション資料作成およびそれを使用してのプレゼン経験

【歓迎】

- IPO経験あり
- ベンチャーマインドをお持ちの方
- 特定業務のスペシャリストではなく、人事全般のスペシャリストとしてキャリアアップしたい方

Company Description

■会社概要

ペットの医療業界でTechnology を活用して、産業構造の変革を行う、Animal Health Tech 企業です。ペットの健康寿命伸長がヒトの健康や幸せ、環境に与える未来までを考えることを掲げています。世界のペット市場の規模は約15兆円の市場であり、2030年には倍の約30兆円に成長すると見込まれています。このことを踏まえて、創業当初から、グローバル展開（主にアジア）を想定しています。特に、今後については、最も成長する可能性の高いインドを最重要市場と捉えています。

■事業概要

Techを活用したプラットフォームビジネスと、動物病院の新設・買収によるアセットビジネスの両輪で業界のDX化の実現を目指しており、アジア最大の動物病院グループの展開を目指しています。

プラットフォーム構築のための基盤システムの開発は終了しており、外部への開放を開始するために、今後追加機能の開発や展開国に合わせたローカライゼーションを実施していきます。